

あなたからはじまる、
40%ごみ減量

町田市役所からのお知らせ

Vol.19

発行日：2017年3月27日
発行：町田市環境資源部
問合せ：循環型施設整備課
住所：町田市森野2-2-22
電話：042-724-4384

ごみ資源化施設建設

NEWS

広報紙「ごみ資源化施設建設NEWS」では、新たな「ごみの資源化施設」に関する情報をみなさまにお届けします。

町田市熱回収施設等(仮称)整備運営事業について

町田市では、町田市資源循環型施設整備基本計画に基づき、老朽化したごみ処理施設に代わり、町田リサイクル文化センター敷地内に新たな熱回収施設等（ごみ焼却施設、バイオガス化施設、不燃・粗大ごみ処理施設等）の整備を進めています。

本事業は、新たな熱回収施設等の設計や建設工事及び、約20年にわたる施設運営も含んだ一括契約となります。なお、現在のごみ処理施設については、本事業整備期間中も稼働させ、新たな熱回収施設等の稼働後（2022年1月予定）に、解体工事を行う予定です。

本事業に関する情報は、町田市 熱回収 で検索

■ 今後の事業スケジュール（予定）

（年度）

2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (H31)	2020 (H32)	2021 (H33)	2022 (H34)	2023 (H35)	2024 (H36)	～ 2040 (H52)
★ 契約	★ 設計 管理棟解体 工事説明会	造成工事	建設工事	建設工事	建設工事	現在の工場棟解体	外構工事等	外構工事等	運営(約20年)

町田市熱回収施設等(仮称)の外観デザインを検討しています

新たな熱回収施設等の外観デザイン（イメージ図3案）を、第12回町田リサイクル文化センター周辺地区連絡会（2017年2月8日開催）で公表しました。今後、町田リサイクル文化センター周辺地区連絡会で協議し、外観デザインを夏頃に最終決定する予定です。

A案



<A案デザインコンセプト>

丸屋根を配置してやさしいイメージをもち、先進的で印象的な外観はここに集う市民の誇りとなるデザインです。

B案



<B案デザインコンセプト>

シンプルな形態の中に、木調の羽板と茶系色（アースカラー）によるやさしい雰囲気表現したデザインです。

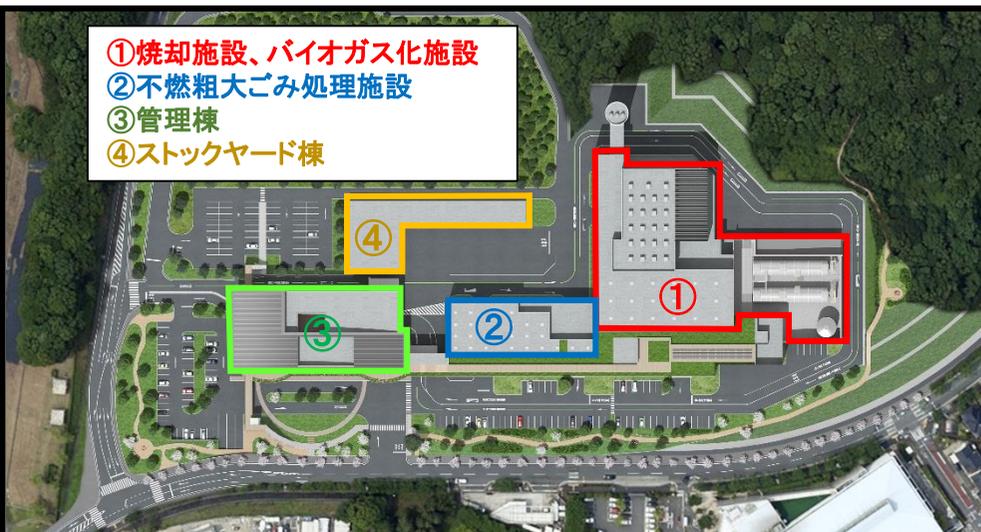
C案



<C案デザインコンセプト>

壁面緑化を多用し、周辺の緑になじむ外観としながら、1階部分にレンガ色を採用し重厚感も表現したデザインです。

- ①焼却施設、バイオガス化施設
- ②不燃粗大ごみ処理施設
- ③管理棟
- ④ストックヤード棟



▲新しい熱回収施設等（町田リサイクル文化センター内）
配置イメージ図

第13回町田リサイクル文化センター周辺地区連絡会 開催のお知らせ

開催日時：2017年4月13日（木）
会場：忠生市民センター
定員：10人程度
（申込不要、先着順、傍聴のみ可能）

<地区連絡会について>

周辺住民で構成される「地区連絡会」は、安心かつ安全な資源循環型施設を整備するための協議会です。施設の整備や運営管理に関すること等を地域のまちづくりに配慮しながら、協議を進めています。

町田市熱回収施設等(仮称)整備運営事業に係る工事説明会のお知らせ

新しい熱回収施設等の工事説明会を以下の日程で行います。なお、現在の管理棟等の解体工事、造成工事は2017年7月頃から開始する予定です。

日付	時間	場所
5月19日 (金)	14時30分 から16時	忠生市民センター (ホール)
5月20日 (土)	14時30分 から16時	小山田小学校 (体育館)
5月20日 (土)	18時から 19時30分	小山田南小学校 (体育館)
5月28日 (日)	14時30分 から16時	図師小学校 (体育館)

【ご来場に関する注意事項】

- 各会場、説明会開始時間の30分前に開場します。
- 車での来場はお控えください。(各小学校の駐車場は、駐車スペースに限りがあるため、お身体の不自由な方等の駐車場として使用予定です。)
- 手話通訳、要約筆記をご希望の方は、4月28日までにメール又はFAXにて、循環型施設整備課までご連絡ください。

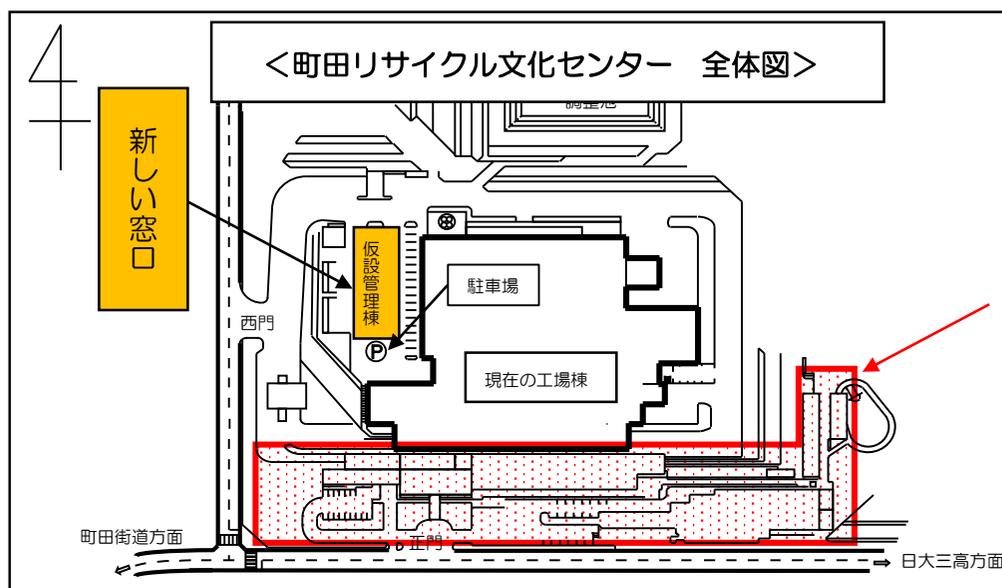
メール：mcity2910@city.machida.tokyo.jp

FAX：050-3160-5479



＜現在の町田リサイクル文化センター管理棟等解体工事に伴う各施設のご案内＞

現在の町田リサイクル文化センター管理棟等の解体工事が行われる範囲は、下図(赤枠)のとおりです。解体工事に伴い、町田リサイクル文化センターの入口や、資源循環課・3R推進課の窓口の場所が変更になります。



＜連絡先＞

資源循環課 ☎ 042-797-9155
3R推進課 ☎ 042-797-7111

＜解体工事範囲＞

2017年夏頃から現在の管理棟、花の家の解体工事が始まります。
現在の工場棟は、新しい熱回収施設等の稼働後に解体予定です。
※リサイクル販売コーナーは、境川クリーンセンターに統合しました。

資源化施設見学会を行いました

施設計画検討の参考とするため、2017年2月6日に「上小山田地区資源ごみ処理施設連絡会」委員及び周辺住民のみなさまと、「リレーセンターみなみ(南町田2丁目)」と多摩市の資源ごみ処理施設「エコプラザ多摩」の視察を行いました。今後、「上小山田地区資源ごみ処理施設連絡会」で、周辺環境に配慮した施設計画の検討を進めていきます。



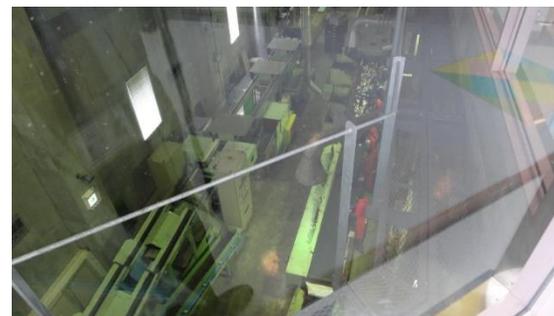
▲リレーセンターみなみ見学風景

(容器包装プラスチック貯留場所)



▲リレーセンターみなみ見学風景

(容器包装プラスチック圧縮梱包施設2016年4月稼働)



▲エコプラザ多摩作業風景

＜資源ごみ処理施設について＞

資源ごみ処理施設では、家庭から出されるビン・カン、ペットボトル、容器包装プラスチック、小型家電、紙パック、乾電池・蛍光灯等の資源化物を、異物などを取り除く「選別」、運搬しやすいように「圧縮」や「梱包」し、専門の事業者へ引き渡すまでの「貯留(一時保管)」を行います。